

日本共産党 和歌山市会議員

ひめだ高松ニユース

No. 979

'13. 10. 2

9月定例会市議会報告

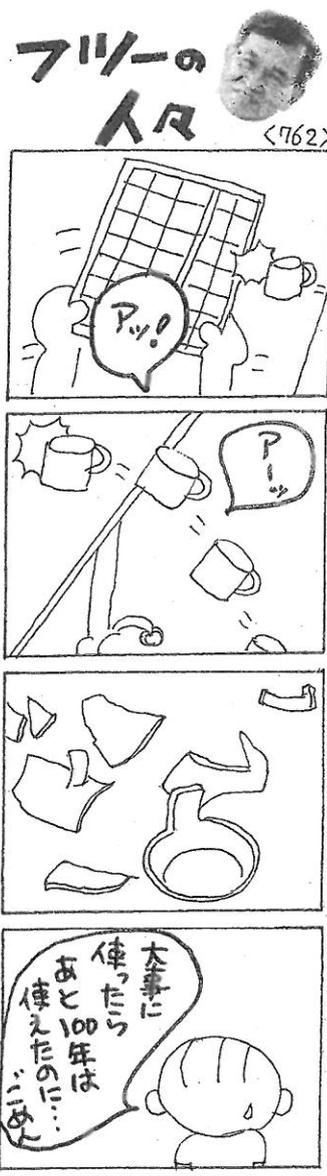


9月30日(月)9月定例会市議会が終わりました。日本共産党市会議員団は、今議会に提案された28件の議案のうち補正予算とつじが丘テニスコート条例の2件に反対しました。今号は、私、ひめだが行った反対討論について報告します。

問題ある補正予算には反対

議案ノ号は一般会計補正予算ですが、そのすべてに反対するものではありません。東和・東和第2の改良住宅建設事業の5千万5万1千円の補正は、設計季

との整合性が不明瞭だったことに加え、予算の持ち方が極めてずさんであり、認められません。和歌山南インター建設で東和コシセンの駐車場が切り取られることから仮設駐車場の調査設計委託料が300万円も計上されています。仮設駐車場なら整地と舗装と線引きなど簡単な工事で済ませるべきで、この委託料の計上には反対です。14(1)26(年)16(1)28(年)の債務負担行為として新たに本町、雄湊、鳴滝の3小学校の給食民間委託事業と第1と第2の共同調理場調理等業務委託が提案されています。学校給食の調



理は市が直営で実施すべきであり賛成できません。

こんにちは
日本共産党の
ふじい健太郎
です。
(その387)

それでも消費税増税?

あまり時間が作れていませんが、空き時間を見つけては「消費税引き上げ反対の署名用紙」と「しんぶん赤旗」をもって選挙で支持を訴えた人を訪問しています。当たり前のことですが、消費税が5%から8%に引き上がり、収入が増えなければ、増税分を節約しなければなりません。年金生活者の皆さんは、今年の10月分(12月受給)から年金が1%削減され、来年4月に更に0.5%削減されることが決まっています。その上に、

働く人も年金掛け金が毎年500円ずつ引き上げられていきますし、給料が確実に上がる保障はどこにもありません。四ヶ郷で、糸を紡ぎあげる際に使用する油脂を製造している業者の人が言いました。「アベノミクスの恩恵は何もない。中小業者にとっては生活と営業が破壊されるだけだ」と。まさにその通りだと思いますが、それでも消費税増税しますか。



ふじい健太郎
前議員

つじが丘 ニスコート指定管理者まかせの条例反対

議案は、つじが丘ニスコート条例は、名称や休場日(12月29日、1月3日)、使用時間(9時~21時)、管理を指定管理に委ねることや使用料(屋内1時間/400円、屋外/時間800円、屋外照明/時間400円)などを定めるものです。

他の施設と違い利用料金が指定管理者の収入になる

と規定していますが、その中身や方向の説明はなく指定管理者まかせにしようとするかのようです。条例の骨格は市民ニスコートの管理条例を下敷きにしたも

人事委員会委員の選任・否決

市長が提案する人事案件(各種委員の選任など)が否決されることは珍しいことですが、今議会提案された人事委員会委員の女性候補者は無記名投票の結果、反対多数で否決されました。党市議団は賛成しました。

つじが丘 日本共産党

非正規増やす消費税増税
安倍政権が来月4月の消費税増税を強行しようとしています。同時に労働者派遣法の見直しに向けた議論が加速しています。実は両者には密接な

関係があります。企業は、商品・サービスの売上から計算される消費税から、事業に必要経費にかかった消費税を差し引いて税務署に納めます(仕入れ税額控除)。給与や厚生経費は納税の対象になりませんが、派遣は「派遣サービス」の購入、請負は「役務提供」という経費なので

のです。私たちは市の直営で管理するべきだと考えますが、市が新しい方法で指定管理を決めるなら、新しい指定管理にふさわしい条例案を提案するべきであり、この議案には賛成できません。

控除の対象になります。正社員を減らし、派遣や請負などの非正規雇用労働者を増やせば、人件費が納税の対象から、控除の対象に変わります。そのため消費税増税は、大企業の手切り・リストアップ、非正規雇用の拡大を促進するのです。消費税増税は中止すべきです。

2意見書案に反対

議員発議で出された国への意見書案2件について、日本共産党市議団は、討論で問題点を指摘して反対しました。

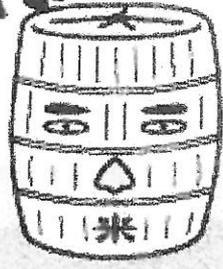
1件は、「地方税財源の充実確保を求める意見書案」で、地方消費税の充実を掲げていること、赤字企業に増税となる法人住民税の均等割の税率引き上げを要求している点が問題です。

2件めは、「青少年健全育成基本法の制定を求める意見書案」で、「健全な青少年の育成には、家庭の価値を基本理念に掲げた法の制定が必要だ」と述べている点が問題です。家庭崩壊の原因は貧困や雇用破壊、長時間労働など社会的要因も多く、保護者の責任を第一義的に強調しても抜本的解決にはつながりません。

私ひめたと森下
議員が反対討論

カクサン句 日本の農業を壊滅に追い込む TPPへの参加 撤回を!

TPPを思えば
農家当然NOか



俵米太郎

日本共産党カクサン部HPより 俵米太郎